

発達や姿勢の多様性の検証とエビデンス構築

—New Platformでの多職種連携—



(株)Simpray 向坂愛理
NPO法人POPNCUB 村上潤
(株)アシスト 大久保雅弘

背景

村上1)が提唱するキャスパーアプローチ(CA)は、多くの重症心身障害児のQOLを変化させてきた。

CAに関心を寄せた各分野の専門職が新しいプラットフォームの構築を行うため、「NewPlatform」というプロボノ組織*を2022年に立ち上げた。

多職種で構成される当団体の活動を報告する。



*プロボノ組織：自分の仕事で得た専門知識やスキルを活かして社会に貢献していく有志団体のこと。

活動内容

- 1.各カテゴリーでの研究・検証
 - a.CA検証・研究
 - b.側弯
 - c.乳児・幼児期
 - d.学生期・成人期
 - e.高齢期
 - f.嚥下

2. ケース検討会
NPO法人ポップンクラブにて
実際のケース検討会の実施



- 3.学会発表
2024年度22演題の発表

参加職種

教授・医師(NICU・整形外科・重症心身障害児施設等)、看護師・助産師、PT・OT・ST、教員、義肢装具士、動画クリエイター、当事者家族、(株)アシスト
現在約70名



CAによる変化

「体が使いにくい方は、重力によって引き起こされる体の不安定が要因で多くの負の現象が起こっている」という考え方の発見につながった村上1)による50ケース以上のビフォーアフターのナレーション入り動画。



New Platformの目的

New Platformでは、多職種における多方面からの見識をもとに「**新たな姿勢環境の捉え方**」「**新たな発達の捉え方**」を構築している。既存の理論や概念に囚われず、発達や姿勢の多様性を基本とした理論を構築し、それに基づいた環境を道具等で整えることで生じる変化を体系化していくことが目的である。



今後の展望

New Platformは、目の前の方が豊かな毎日を過ごすための具体的手段を追求していきます。もし賛同してくださる方がいましたら、下記QRコードよりご参加頂けましたら幸いです。

あなたの力を貸してください。



1)村上潤(2011)『生活を豊かにするための姿勢づくり』